

「歳時記七月・文月(ふみづき)」

関東支部 奥村 廣佳

7月の初めには、まだ梅雨が残っているところもありますが、梅雨が明けると晴れ渡った夏本番の暑い日がやってきます。ただ、最近是不順なことが多く、猛暑や集中豪雨に見舞われています。



7月の別名は「文月」(ふみづき)と言ひ、今年の旧暦の文月は8月16日から9月14日になります。暑さの中で消息を知らせる文をやり取りする「文扱月」(ふみあつかいづき)が文月になったとする説と、稲の穂がふくらむ月なので「穂含月」(ほえみづき)、または「含月」(ふくみづき)が転じたと言われる説が有力です。

ほかに七夕に詩歌を詠み、書物を夜風に晒す習慣から「文扱月」(ふみひらきづき)、秋の初めの「秋初月」(あきはづき)、七夕を愛でる「愛逢月」(めであいづき)などの名称があります。

7月は山開き祭、朝顔市、祇園祭り、七夕、孟蘭盆会、お中元など昔から伝えられてきた行事があります。山開きは登山者に山を開放する行事です。天にそびえる山や峰は、古来、神々が降臨してとどま

る所、遠い先祖が神として鎮まる所、農耕に不可欠な水の神が宿る所として信仰の対象とされました。その山にむやみに入ることは禁じられていたのです。

山を神聖視する信仰に仏教や道教、陰陽道が習合した日本独特の修験道の山岳修行が盛んになると、夏の一定期間だけ信仰の登拝が許されるようになります。山に登ることは現世の迷いを除き、身を清め、神気と靈力を授かるための修行です。

その登山期間の初日に行われるのが山開きです。現在では登山を信仰よりスポーツとして見ますが、著名な山々で行う山開きの祭りを登山の開始日と捉えています。これに倣って海開きや川開きが行われるようになったとされています。

一年を通して一番暑さを感じる時期です。暑さのために疲労が蓄積するなど健康を損ないがちな月ですが、健康管理には充分ご留意されこの夏をお過ごしください。



2023年度 支部後期行事

2023年の社友会支部前期行事は、コロナ感染症分類が5月に第5類に変更され、感染防止対策に対応した会場・方式で、4月15日に「春の集い・長寿慶祝会」、6月27日に東京・川崎で全国大会が開催されました。しかし、4月26日の「春のゴルフ会」は荒天のため、中止となりました。

今後、2023年度の後期支部行事は、コロナ第9波も懸念されますが、下記の行事を開催しますので、会員の皆様の積極的な参加で会員相互の親睦を深めていきたいと思ひます。

【暑気払い】

◆中止となりました。



【秋の集い(交流会)】

◆10月5日(木) 開催時間、会場、会費等は未定

【年忘れの集い(交流会)】

◆12月7日(木) 開催時間、会場、会費等は未定

【秋のゴルフ会】

◆10月10日(火)・11日(水) 一泊ゴルフ

・場所:紫塚ゴルフ倶楽部

(栃木県さくら市早乙女)

・会費(予定): 1ラウンド一泊三食付き23,660円

1ラウンド昼食付き9,360円

・申込: 担当の高島幹事に1か月前

(9月10日)まで申

し込んでください。

天然温泉(ゴルフ場HPより)→



【支部行事】2023年上期の支部行事報告です。ホームページで懇親風景をご覧ください。

《春の集い・長寿慶祝会》 “長寿のお祝い”

4月15日(土)12時から川崎日航ホテルで「春の集い・長寿慶祝会」が52名の会員が参加して開催されました。

最初に伊藤支部長から挨拶と会に出席した8名の慶祝者にお祝いが手渡され、慶祝者を代表して風早さんから挨拶がありました。



その後、社友会佐藤会長の挨拶と乾杯のご発声で「集い」がスタート。会場は円卓着座形式でしたが、皆さん、節度を守っての歓談で懐かしい仲間との再会を喜び、会話ははずみしました。

途中、ベリーダンスと新人お笑い芸人の余興があり、会は盛況のうちに木村(英)さんの中締めで散会となりました。



《第35回全国大会》 4年ぶりの開催です。

6月27日(火)全国大会が4年ぶりに関東地区で開催されました。関東支部からは地元開催ですので多数の支部会員(全国大会60名、懇親会63名)が参加しました。



大会は帝劇ビル会議室で13時から開催され、竹村さんの司会のもと、佐藤会長の開会挨拶、出光興産星野執行役員様から「会社経営現況」の話の後、「ヒューマンギャラリー」の紹介と見学に移りました。ここでは戦前のライジングサン西戸崎製油所からの現在に至る歴史のDVDを鑑賞しました。

その後、全員が川崎日航ホテルに移動して懇親会です。ご来賓の池田人事部長様の挨拶(青木人事担当部長代読)に続き、伊藤支部長の乾杯で開宴。

途中、余興でベリーダンスの登場があり、大いに盛り上がりました。懇親会では、仕事でいろいろ繋がりのあった人達、一緒に仕事をした仲間と歓談でき、皆さん、楽しいひと時を過ごすことができました。最後は佐竹さん中締めの挨拶と関東一本締めでお開きになりました。



【同好会だより】 同好会活動は、ほぼコロナ前に戻ってきました。

《歩こう会 活動報告》 ウォーキングを楽しんでいます。

江戸川親水公園

(永井 経夫さん)



4月3日総武線の新小岩駅に10名が集合しました。

まず小松川親水緑地を歩き、新中川を渡って対岸の堤防を上流に歩きました。さらに鹿骨親水公園から篠崎公園に到着して昼食にしました。午後は興農親水公園を歩き江戸川に出ました。堤防を歩き152

7年創建の善養寺を訪れ樹齢600年の松の木(影向の松)を観賞しました。

最後に下小岩親水緑道を歩いて小岩駅に到着し、20,000歩(14km)歩きました。

台場海浜公園

(保田 征士郎さん)

6月8日に10名でレインボーブリッジを徒歩で渡り、第3台場から海浜公園を周回するコース約8kmを歩きました。ゆりかもめ芝浦埠頭駅を出発し、橋の北側歩道を渡りました。第3台場内を周回後、海浜公園の西端で昼食をとりました。その後、船の科学館に行き、埠頭に係留中の宗谷丸の艦内を見学しました。

終わりは台場フロンティアビルで、旧日本のあった同ビルはその後の新しいテナントが入ってなくて、1階のサイゼリアも休業中と非常に寂しい状況になっていました。



《俳句部 舞岡公園吟行会》 (佐野 豊さん)

去る3月30日に丸4年ぶりに吟行会を実施出来ました。当日は前日までの菜種梅雨を思わせるぐずついた天気が一変、穏やかな一日となり吟行場所は先生推薦の横浜市戸塚区の広大な「舞岡公園」の里山景観溢れる場所で俳句散策を楽しんだ後、8名の参加者に2名の投句にて句会を開催しました。



《第5回 昭和シェルOB美術展》 (森下・田中さん)

創部5年記念展を2022年12月6日から11日、ギャラリーくぼたにて開催いたしました。コロナ感染拡大のため過去2年間は、社友会ホームページオープン展で実施してきましたが、久しぶりに作品展示会が開催できました。今回の美術展には15名が参加、48点の出品があり、社友会の方々をはじめ約80名の皆様に、ご来場と過大な評価を頂き大変有意義なものとなりました。



【会員のページ】 会員の皆さんから寄稿記事を頂きました。

《私の石油研究について》 石油研究人生を紹介します。 (藤田 稔さん)

平沢製油所の思い出



元平沢支部長 工藤 兼勝さんが社友会HPに平沢製油所の歴史、生産状況、工場写真、社員写真などを掲載されているのを拝見し、非常に懐かしく思うとともに重要な歴史として後世まで残すべきと感じました。

私にとって平沢製油所とのかかわりが多いので、入社1か月の平沢での研修時代、平沢製油所の油から開発した日立製作所向け電気絶縁油や船用シリンダー油、そして、その後の私の潤滑油研究等の思い出を綴りました。

私の石油研究60年

1953年4月、昭和石油(株)に入社して品川研究所に配属されてからの会社時代(研究所)、退職後の他社での研究、その後の石油分析化学研究所設立して現在の至るまでをアーカイブとしてまとめました。



↑昭和28年平沢製油所実習



↑蒸留装置

《新。80歳の壁(犬の遠吠え編)》(上田順皓さん)



現在、私は81歳。最近話題の“80歳の壁”(和田秀樹著)が、何とか越えつつあると自覚しています。しかし、最近、新しい社会の80歳の壁に直面しました。これらは、老人保護なのか、排除なのか。私には、ありがた迷惑です。

世間は、老人の“犬の遠吠え”と呼ぶのかもしれない私の身近な体験3例(交通違反と認知機能テスト、投資に親族の同意が必要、生命保険に入れない)を挙げて紹介しました。

《長崎英造回顧》

(松井 健児さん)

昨年11月の「臨時月例会」で、出光興産のHuman Gallery 見学会の中で、長崎英造氏(昭和石油の初代社長、戦後の産業復興に貢献した)の話が出ました。長崎家と松井家は親戚関係にあるので、私的な事柄も含め、長崎英造の足跡・思い出や周辺について短文にまとめてみました。



是非、HPをご覧頂き、彼の人柄や業績を知ってもらえれば幸いです。

《 SEC OB会の開催 》 3年半ぶりに仲間が集まりました。 (HP委員)

5月17日11時30分から有楽町東京国際フォーラム7階の「東天紅」で SEC(昭石エンジニアリング)OB会が、29名の仲間が参集して開催されました。

SEC は1987年に石油会社のエンジニアリング会社として発足し、2020年7月に出光エンジニアリングと合併し、41年の歴史に幕を閉じてからの最初のOB会になりました。

木村(好)さんの開会の挨拶と乾杯のご発声で開宴し、途中に大先輩の鶴巻さんの挨拶がありました。SEC は本社、各製油所、神戸工場、横浜工場、各支店に事業所を構えて活動していましたので、色々な場所で一緒に仕事をした仲間が多く、各地方

の話も着に話が弾みました。そうこうしているうちに、時間はあっという間に3時間が過ぎ、14時40分に五十嵐(研)さんの中締め挨拶で会はお開きになりました。



ホームページ 伊藤謙一郎さんの写真投稿(武蔵野公園)と関東支部トップページの各月号の写真より



社友会関東支部		2023年度 行事予定	—社友会活動に参加して健康寿命を延ばそう♪—
	行事	開催場所	開催時間・その他
2月4日(土)	新年会・長寿慶祝会		コロナ禍で中止になりました。
4月15日(土)	春の集い・長寿慶祝会	川崎日航ホテル(円卓着席会食)	実施済み
4月26日(水)	春のゴルフ会	ノーザンカントリークラブ 錦ヶ原ゴルフ場(さいたま市)	荒天のため中止になりました。
8月、9月で企画	暑気払い	未定	中止になりました。
10月10日(火) 11日(水)	秋のゴルフ会	紫塚ゴルフ倶楽部 (栃木県さくら市早乙女)	1ラウンドー泊三食付 23,660 円(予定) 1ラウンド昼食付き 9,360 円(予定)
10月5日(木)	秋の集い(交流会)	未定	未定
12月7日(木)	年忘れの集い(交流会)	未定	未定
6月27日(火)	第35回 全国大会	開催場所 →帝劇ビル8階会議室 →懇親会は川崎日航ホテル	本部主催、関東支部協力 実施済み

- * 本年度は、従来行っていた講話会、ウォーキング、ボーリング等のイベントの計画はありません。
- * 1月、2月、3月、5月、7月、8月、9月、11月の支部行事予定はありませんが、**一木会、臨時会等を開催する場合は、原則として「社友会ホームページ」にてお知らせ致します。**
- * ウイズコロナを意識しながら、感染防止対策を十分に講じて、社友会活動を実施します。
- * 新型コロナウイルスの第9波感染状況により、行事の中止、日程や内容が変更になる場合があります。最新の社友会ホームページや事務局からのお知らせをご覧ください。